



平成31年5月1日、元号が変わります。
今年度の「成人図書室だより」では、“平成ラストイヤー”と題して、平成に起こった様々な出来事や流行ったものなどをご紹介します。平成という時代を振り返ってみたいと思います。

今月の
テーマは…

経済



平成の経済を振り返るとなったとき、どのような出来事を思い浮かべますか？バブルの崩壊、小泉劇場、リーマンショック、アベノミクス…たくさんの出来事がありました。誰にとっても一番身近で生活に直結するものといえば「消費税」がありますね。

消費税3%導入から始まった平成元年。平成9年には消費税は5%に引き上げられ、平成26年には8%にもなりました。消費税が切り替わる直前には駆け込み需要が増すなど、生活への影響はとても大きなものです。その税率もさらに10%に引き上げられようとしています。

暗い低迷期が多かった平成の経済史。新しい元号となる年からは、バブルとまではいかずとも、明るい出来事が増えるといいですね。

“経済”の本を一部ご紹介！

『日本経済入門』

藤井彰夫／著
日本経済新聞出版社
2018年



取材歴30年以上のベテラン記者が平成の30年間における日本経済のダイナミックな変化を、難しい数式や経済理論を用いず、かんたんな言葉で解説。金融、産業、財政、国際関係など経済の仕組みをバランスよく学べる。

『経済ニュースの「なぜ？」を読み解く11の転換点』

田村賢司／著
日経BPマーケティング
2017年



バブル経済、デフレ、人口減少社会…。ビジネスの現場でよく使うわりには深く知らない11のキーワードを、当事者の証言や年表・データとともに丁寧に解説する。

【参考資料】

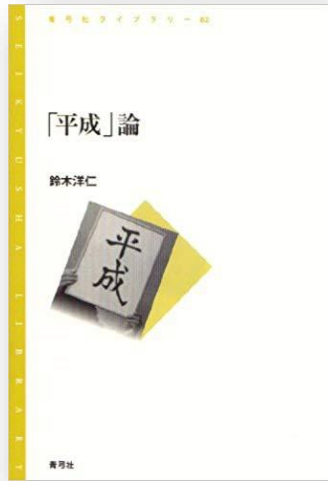
「激動の平成史」 洋泉社ムック (210.7/ゲ)

～3月のテーマ展示から～

長かった平成の時代も、まもなく終わろうとしています。
今月は、平成30年の間に起こった出来事を振り返るきっかけになるような本を展示します。



「サヨナラ平成」



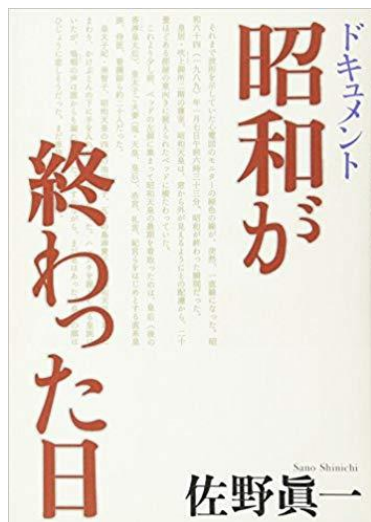
「平成」論

鈴木 洋仁／著
青弓社 2014年

平成に漂う「わからなさ・手応えのなさ」と向き合い、平成を捉えるための視点とことばを獲得せんともがきながら思考する愉快を宣言する。「平成的とはどのようなことか」に迫る、天皇制論抜きの異色の元号・現代社会論。

はやぶさ力 川口淳一郎とチームはやぶさ39人の新証言
川口 淳一郎／ほか監修
学研マーケティング 2012年

人類初の快挙を成し遂げた小惑星探査機はやぶさ。
はやぶさの元プロジェクトマネージャー・川口淳一郎教授をはじめ、はやぶさを地球に帰還させるという目標を共有したプロジェクトメンバーたちの証言で、偉業の舞台裏を明かす。



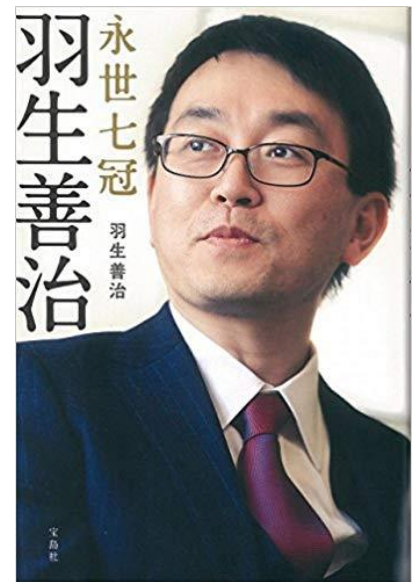
ドキュメント 昭和が終わった日

佐野 真一／著
文藝春秋 2009年

天皇崩御と改元の内幕、宮崎勤とオウム、ひばりと松下幸之助の死…。物語の終焉は、何をもたらしたのか？
新事実と新証言で「昭和」と「平成」ふたつの時代の意味を問う。

永世七冠羽生善治

羽生 善治／著
宝島社 2018年



「永世七冠」の偉業を達成した棋士・羽生善治。最大のライバル、森内俊之九段を相手に、棋士生活30年余を回想し、棋士という職業、人生について語る。羽生語録、ドキュメント「竜王戦第5局」なども収録。



迷わない力 霊長類最強女子の考え方

吉田 沙保里／著
プレジデント社 2016年

朝起きるのがつらい、ダイエットが続かない、天職を見つけたい…。「国民栄誉賞アスリート」吉田沙保里が、“身近な悩み”の相談に答える。勝ち続けるために何をすべきか、吉田家の教えなどについても語る。

ツイッター140文字が世界を変える

コグレ マサト・いしたに まさき／著
毎日コミュニケーションズ 2009年



「つぶやき」を投稿し合うことでつながるコミュニケーション・サービス、ツイッターがなぜ流行ったのか、どのように進化したのか、今後どうなっていくのかを解説。ツイッターの影響力がわかる使用事例も具体的に紹介する。



テーマ図書は、カウンター横の書棚に多数展示しています。お探しの図書が見当たらない場合は、お気軽に窓口までおたずねください。



2019年3月 読書の記録



日付	書名	著者名	メモ

～ 3月の行事紹介 ～

アスニー文化祭関連イベント シニアのためのおたのしみ会

日時：平成31年3月17日(日曜日) 午前11時から
場所：京都市中央図書館 1階 児童図書室
対象：シニア世代

絵本や紙しばいでアタマとカラダを動かしましょう！
申込は不要です。当日、ぜひ会場にお越しください。

京都市中央図書館

〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9番地の2
☎075(802)3133

■開館時間

平日：9時30分から20時30分まで（児童図書室は17時まで）
土日祝日：9時30分から17時まで

■休館日

毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌平日）
年末年始